

苫小牧市	所属議員	牧田
-------------	------	----

産業目線

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
具体的取り組み項目	カーボンリサイクルに係る技術調査事業の実証試験への移行 ・キーテクノロジーのメタネーション等の実証試験誘致 ZEH〔ネットゼロエネルギーハウス〕の推進	
前回まで 活動状況	・苫小牧市域での進行中の NEDO 事業調査 ・市内戸建て熱源調査 ・会派政策予算要望提出	
今回 具体的活動	<p>【3月議会】 令和4年度施政方針 代表質問 ゼロカーボンシティへの挑戦</p> <ul style="list-style-type: none"> スケジュール、ロードマップの考え方 回答：再生可能エネルギー基本戦略をもとに、2022年度策定する「環境基本計画改定版」に2030年までの目標や具体的な取り組み内容を明記し、市民・企業の皆様にお示ししたい。 脱炭素先行地域指定についての考え方 回答：2月21日第1回目の応募をしました。年2回の募集と聞いています、選考に漏れたとしても引き続きチャレンジして行く所存です。 CO2 排出量算出に関して 回答：推計の手法については、産業・民生・運輸の部門毎に各種統計値を使用して算出することとしています。「再生可能エネルギー基本戦略」でお示しします。 <p>【令和4年度予算状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境基本計画（ゼロカーボン推進計画）策定業務 15,770 千円 ゼロカーボンハウス促進補助 7,000 千円 苫小牧 CCUS・ゼロカーボン推進協議会負担金 750 千円 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 苫小牧港カーボンニュートラルレポート検討会の開催〔北海道初の取組〕 (趣旨) 苫小牧港において、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて「カーボンニュートラルレポート」を形成することで、我が国全体の脱炭素社会の実現に貢献するため、「苫小牧港カーボンニュートラルレポート検討会」を開催し、次世代エネルギーの将来需要の推計や利活用の方策とともに、これらに必要な港湾の施設の規模・配置等について検討を行う。 脱炭素先行地域の計画提案「脱炭素化された公共施設群からゼロカーボンシティへ発展するまちづくり」 「苫小牧市再生可能エネルギー基本戦略」策定 	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p>環境省「脱炭素先行地域指定」を目指す！</p>  <p>「苫小牧市再生可能エネルギー基本戦略」</p>
今後の活動	・ゼロエネルギーハウス〔ZEH〕取組への働きかけ ・「カーボンニュートラルレポート」先行する他港の情報収集〔横浜港や三河港等〕	<p>トピックス</p> <p>① 第39回全国都市緑化北海道フェア開催 令和4年6月25日(土)から7月24日(日)まで(30日間)</p> <p>② ヒグマによる被害多発を受け、ヒグマに関する危機管理マニュアル作成</p>